

第6回関西学生フットサルフレッシュマンカップ 実施要項

2025110版

名称	第6回関西学生フットサルフレッシュマンカップ
主催	関西フットサル連盟
主管	関西フットサル連盟大学部会
日程	2025年2月10日(月)、11日(火・祝)、15日(土)
会場	マグフットサルスタジアム(大阪府)
参加資格	<p>(1) 2024 年度、公益財団法人日本サッカー協会(以下、「JFA」とする。)に「フットサル1種」、または「サッカー1種」の種別で加盟登録したチーム(準加盟チームを含む。)に所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。</p> <p>(2) 前項のチームに所属する単一の大学(大学院生を含む)・短大に在学している選手で、1回生および2回生であること。男女の性別は問わない。</p> <p>(3) 外国籍選手は、1チームあたり3名までとする。</p> <p>(4) 今年度関西学生フットサルリーグに参加しているチームで、関西フットサル連盟(以下、「本連盟」とする。)大学部会が出場を認めたチーム。</p> <p>(5) チームまたは個人でスポーツ傷害保険に加入していること。</p> <p>(6) 4級以上の帯同審判員(3級が望ましい)を3名登録すること。(大会の審判を割り当てる)</p>
参加チーム数	11チーム
競技形式	<p>(1) 予選ラウンド: 11チームを3チーム及び4チームから構成される3グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ上位1チーム(4チームのリーグからは成績の良い方の2位チーム)の4チームが決勝ラウンドへ進出する。</p> <p>順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 当該チーム内の対戦成績 ② 当該チーム内の得失点差 ③ 当該チーム内の総得点数 ④ グループ内の総得失点差

	<p>⑤ グループ内の総得点数</p> <p>⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム</p> <p>(ア) 警告1回 1ポイント</p> <p>(イ) 警告2回による退場1回 3ポイント</p> <p>(ウ) 退場1回 3ポイント</p> <p>(エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント</p> <p>⑦ 抽選</p> <p>(2) 決勝ラウンド: 4チームによるノックアウト方式で行う。なお、準決勝敗者同士による3位決定戦を行う。※同点の場合は PK 方式で勝敗を決定する。</p>
<p>競技会規定</p>	<p>大会実施年度のフットサル競技規則に則って実施する。ただし、以下の項目については本大会の規定を定める。</p> <p>① 1チームの登録選手は20名までとする。また、チーム役員の登録は監督を含めて10名までとする。</p> <p>② ベンチに入ることができる人数: 14名以内(交代要員9名以内、役員5名以内)</p> <p>③ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数: 2名以内。</p> <p>④ 選手の役員兼務登録は可とする。</p> <p>⑤ 試合時間:</p> <p>予選ラウンド: 30分プレーイングタイム(15分×2本)</p> <p>決勝ラウンド: 40分プレーイングタイム(20分×2本)</p> <p>ハーフタイムは5分、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。</p>
<p>ユニフォーム</p>	<p>① 本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。</p> <p>② 正・副の2色については明確に異なる色とする。</p> <p>③ 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。</p> <p>④ 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。</p>

	<p>⑤ユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。(黒・紺等のシャツは不可)</p> <p>⑥シャツの前面・背面に参加申込書に登録した選手番号をつけること。ショーツにも同じ番号をつけることが望ましい。</p> <p>⑦選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。</p> <p>⑧その他の事項については JFA「ユニフォーム規程」に則る。</p>
表彰	優勝・準優勝・MVP
懲罰	<p>①本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できない。さらに以降の試合においても出場停止処分を科すかは否かは、本連盟規律委員会で協議の上決定する。</p> <p>②本大会中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。</p> <p>③前項により出場停止処分を受けたとき、予選ラウンド終了時点で警告の累積が1回るとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。</p> <p>④本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。</p> <p>⑤その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の規律委員会が決定する。</p>
その他	<p>①各チームの登録選手は、JFA 発行の電子登録証の写しおよび学生証を試合会場に持参すること。不携帯の場合は試合出場を認めない。</p> <p>②全ての試合において両チーム代表者および審判員でマッチコーディネーションミーティングを行うので、以下のタイムテーブルで確認すること。出席義務のあるミーティングに不参加のチームおよび審判員の所属するチームには本大会の規律委員会よりペナルティーを科す場合がある。</p> <p>・予選ラウンド1日目(10日) 第1試合のみ 45分前、その他は 60分前</p> <p>・予選ラウンド2日目(11日) 第1試合のみ 45分前、その他は 60分前</p> <p>・決勝ラウンド(25日) 準決勝 45分前、3位決定戦準決勝後、決勝 60分前</p> <p>③試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合、帰責事由のあるチームは0対5またはその時点でのスコアがそれ以上の差であればそのスコアで敗戦したものとみなす。</p> <p>④試合を担当する審判員は、必ず審判服を着用し、ワッペンを付けること。また、電子登録証にて</p>

	毎試合ごとに有資格の確認を受けること。
--	---------------------